



2/11 バスケットボールで親睦を 第9回村民バスケットボール大会

バスケットボールの普及と健康増進、村民相互の親睦を目的に「第8回南阿蘇村民バスケットボール大会」が長陽中学校体育館で開催されました。今回は小学生リーグ（4チーム）と一般リーグ（7チーム）の2部リーグで開催され、熱戦が繰り広げられました。また、フリースロー大会も行われ、入賞者には熊本ヴォルターズから観戦チケットが贈られました。

小学生 リーグ	優勝	南阿蘇西小6年生チーム
	2位	南阿蘇西小4～5年生チーム
	3位	白水小学校チーム、久木野小学校チーム
一般 リーグ	優勝	白水WWVチームA
	2位	久木野チーム
	3位	白水WWVチームB



小学生リーグで優勝した南阿蘇西小6年生の皆さん

2/9 再生可能エネルギーを活用した事業展開を 里山エナジー株式会社

農山村の資源を活用した再生可能エネルギーの普及・事業化の取り組みを進める里山エナジー(株) (大津愛梨代表取締役 両併二) が、新潟県村上市で再生可能エネルギーを活用した循環型農業に取り組んでいる企業のセミナーを開催しました。

この日講演したのは(株)開成の遠山忠宏代表取締役。同社は生ごみなどをメタン発酵させて発電。隣接する温室ハウスに熱を供給しパッションフルーツなど南国でできるフルーツの栽培、余剰電力の売電、メタン発酵後に出る残渣の固形分も堆肥化し、消化液も液肥として活用しています。講演で遠山さんは、化石燃料に頼らない農業が可能であることを強く訴えました。



セミナーで講演する株式会社開成の遠山忠宏さん

2/25 世界レベルの演技に歓声 クレモン・ルロアさん来日

フランス出身で、床に脚を付けずにどれだけ長く自転車に乗っていることができるかを競う競技「トラックスタンド」2011、2013年度世界チャンピオンのクレモン・ルロアさんが訪れました。

クレモン・ルロアさんは、日本が大好きで今回2回目の来日。村社会福祉協議会を訪問し、職員や、入所者を前に、トラックスタンドを披露し、ボールを使ってお手玉を披露したり、服を脱いだりすると拍手と歓声が起きていました。その後、中松小学校を訪れ、昼休み中の子どもたちとも交流を深めていました。



社会福祉協議会の皆さんと記念撮影するクレモン・ルロアさん

2/16 大切な仲間と思い出づくり 南阿蘇鉄道「南鉄卒業列車」運行

ふるさと阿蘇の思い出づくりに役立ててもらおうと、南阿蘇鉄道が、今年高森高校を卒業する3年生39人(本村出身12人)を「南鉄卒業列車」に招待しました。

当日は37人の卒業生が参加。ボランティア活動で、高森駅公園内の清掃活動を行った後、駅舎の前で記念撮影をしました。

卒業列車のレールバスが発車すると、ジュースで乾杯。車内では、ぜんざいの振る舞いや、長陽駅から乗り込んだ「久永屋」の久永操さん(第八駐在)が手作りのマフィンを一一人にプレゼント。卒業生は、レールバスから見える景色を眺めながらおいしそうに頬張っていました。



南阿蘇鉄道職員の音頭で乾杯する高森高校の卒業生

3/3 いつまでも元気で長生きを 溝部ミツエさん(第七駐在)

溝部ミツエさん(第七駐在)が、100歳の誕生日を迎えられ、ご家族のさち代さんが見守る中、入院されている阿蘇温泉病院(阿蘇市)でお祝いがあり、市原副村長から内閣総理大臣表彰と、村から表彰状を贈りました。

溝部さんは、大正5年3月3日生まれ。お祝い当日に100歳の誕生日を迎えられました。長生きの秘訣は、「くよくよしないこと」、「野菜を毎日食べること」。終わりに、「なるべく若い方のお世話にならなくて済むよう健康に気をつけて長生きしたい」と感謝の言葉を述べられました。



100歳を迎えられた溝部ミツエさん(中央)とご家族のさち代さん(左)と市原副村長

3/2 信頼される自衛官を目指します 平成27年度自衛隊入隊者壮行会

平成27年度自衛隊入隊者壮行会が久木野庁舎で行われ、自衛隊熊本地方協力本部や自衛隊村父兄会、村担当者など19人が出席しました。

新しく入隊するのは、古閑龍也さん(吉田三)、小林颯人さん(黒川)、岡奎哉さん(栃木)の3人。一般曹候補生や、自衛官候補生として、3月30日に鹿児島県霧島市の国分駐屯地などに着隊されます。

壮行会では、村父兄会山室義昭支部長が「入隊後は友だちを作り、体も作ってください。自分たちの将来の夢に向かって頑張ってください」と新入隊者の皆さんへ激励の言葉を送られました。



(左2人目から)陸上自衛隊に入隊する古閑龍也さん、岡奎哉さん、小林颯人さんと関係者の皆さん

3/6 ランドセルありがとうございます 平成28年度新入学児ランドセル贈呈式

今春、小学校へ入学予定の保育園児83人へのランドセル贈呈式が久木野庁舎集會ホールであり、長野村長が一人一人にランドセルを手渡しました。

式では長野村長が、「小学校では、いろんな勉強や運動をします。小学校はとても楽しいところで、どんな1年生が入ってくるかお兄さん、お姉さんが楽しみに待っています」とあいさつ。

ランドセルを受け取った子どもたちは、嬉しそうに一生涯懸命握り締めていました。

阿蘇南部地区交通安全協会からも黄色い傘が贈られ、終わりには、子どもたちからお礼の言葉がありました。



ランドセルを贈られお礼を述べる子どもたち

3/5 ハートがたくさんのおむらづくりを 南阿蘇村人権ミニフェスティバル

人権問題について広く住民のみなさんに考えていただくことを目的に、「人権ミニフェスティバル」(村主催)がグリーンピア南阿蘇で開催され、村内外から210人が参加しました。

人権講演会では、元マラソンランナーの松野明美さんが、「人生はいちばんじゃなくてもいい一生まれてきてくれてありがとう」と題し、ダウン症の次男の子育てを通じて気づかされたこと、自分自身の心の変化などを講演されました。

会場には、村内小中学生によるバレンタイン人権メッセージ、人権啓発や男女共同参画を促すパネル展示もありました。



講演される松野明美さん(ステージ左)